

# 第50回青森県小学校卓球選手権大会（個人戦）

## 競技上の注意

審判長 寅谷 文子

1. 現行の日本卓球ルールを適用して行う。
2. 試合は11本5ゲームマッチのトーナメント方式で行う。  
ゲーム前の練習は、1分間とする。
3. タイムアウト制は適用しない。
4. 使用球は、ニッタク3スタープレミアムクリーンのみを使用する。
5. ラケット・ラバーについて、粒高ラバー・アンチ系ラバーの使用制限はない。  
ラバーがはがれていたり、はみ出したりしていないように、事前にチェックをして適正なラケットで試合に臨むこと。尚、極端に損傷している場合には、代替りのラケットがなければ試合ができないので注意すること。  
また、ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして、JTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
6. ゼッケンは「**2024年度（公財）日本卓球協会指定**」のものを必ずつけること。  
服装については、シャツ、ショーツともJTТАのワッペンが付いたものを着用すること。  
※袖、襟を除く、全面・背面に白が含まれているものは、審判長判断による。
7. アドバイザーのベンチ入りを認める。ただし、台の掛け持ちは、2台までとする。  
(アドバイザーは、監督・コーチ・帯同者であること。)
8. ゲーム間の休憩は、1分以内とする。  
タオルの使用については、各自タオルを入れるためのかごを持参してください。
9. 第1試合の審判は指定コートの方印のついた選手にお願いします。以降は、敗者審判とします。
10. 試合は、放送による呼び出しはありません。出場選手は指定コートの試合の進行状況を確認し、前の試合が終わり次第、コートに入ってください。